



## 謝意について

### A九州大学基金共通

#### 寄附者名公表

九州大学基金Webサイトや九大広報に寄附者の氏名等を掲載いたします(公表を希望されない方は除きます)。

#### 九大銘板設置

5万円以上の寄附者(法人は25万円以上)は学内に設置する銘板で顕彰されます。継続寄附においては、累積額に応じ、文字の色等の銘板のグレードが上がります。

#### 九大会員特典

九州大学デジタル資料整備事業を含む九州大学基金に継続寄附(年額2,000円以上)、もしくは1万円以上の寄附をされますと、「九大会員」となり、有効期間5年間の九大会員証が発行され、ホテル・レストランの割引、生涯メールアドレスサービスの提供、図書館を含めた学内施設利用等の特典が受けられます。

### B九州大学デジタル資料整備事業独自の特典

#### 特典の進呈

寄付金額に応じ、本学附属図書館所蔵の貴重書をモチーフとしたオリジナルグッズを進呈します。

<p><b>1万円以上のご寄附</b></p> <p><b>クリアファイル 6種</b> 『福岡城下町・博多・近隣古図』ほか</p>	<p><b>5万円以上のご寄附</b></p> <p><b>鉛筆(B) 3本セット</b> 『自由討論集』 + クリアファイル6種</p>	<p><b>10万円以上のご寄附</b></p> <p><b>手ぬぐい 2種</b> 『筑前名所図会』松籬子の図、『都府楼図巻』 + クリアファイル6種、鉛筆(B) 3本セット</p>
--	---	--

継続寄附においても、累積額に応じ特典を進呈いたします。ただし、継続寄附以外の複数回の寄附による累積は考慮いたしません。

#### 銘板設置

- ▶ 匿名希望者を除く10万円以上(小サイズ、個人)、30万円以上(大サイズ、個人・法人・団体)のご寄附に対し、図書館の書架等に銘板を設置し、顕彰いたします。
- ▶ 1回あたり金額のみの特典であり、継続寄附または複数回の寄附による累積は考慮いたしません。
- ▶ 寄附者の希望により、設置する図書館を指定できます(医学図書館は令和4年度以降、芸術工学図書館は令和5年度以降設置可能)。特に希望がなければ中央図書館の書架に設置いたします。
- ▶ 法人・団体については、広報用パンフレット等を館内に設置することもできます(条件あり)。



## ご寄附の使途

### 1 応援する図書館を選ぶ

- ▶ 中央図書館\*(伊都) ▶ 理系図書館(伊都) ▶ 医学図書館
- ▶ 芸術工学図書館 ▶ 筑紫図書館

※中央図書館は、付設記録資料館、教材開発センターを含む

### 2 応援する取り組みを選ぶ

- ▶ 電子コンテンツの整備
- ▶ 貴重書等のデジタル化
- ▶ 利用環境の整備

### 3 特定の資料のデジタル化

1度に10万円以上のご寄附をされる場合、図書館所蔵の貴重書等からご希望の1点を選び、デジタル化を依頼することができます(条件あり)。以下に、今後デジタル化が必要な資料の一例をご紹介します。

<p><b>地震火事錦絵・瓦版等(全35枚)</b> 《中央図書館所蔵》</p>	<p><b>疫病絵1・2(全20枚)</b> 《医学図書館所蔵》</p>	<p><b>美術展目録コレクション</b> 《芸術工学図書館所蔵》</p>
--	--	---



## ご寄附の方法

<b>募集期間</b>	<b>令和3年4月～令和8年3月(第一期目標期間)</b> ※これ以降も5年単位で目標を設定します	<b>事業ページ</b> 
<b>募金額</b>	<b>法人・団体／個人ともに 一口 1,000円(何口でも可)</b> 特定の事業内容に対する寄附をご希望の場合は、クレジットカード決済をご利用ください。 [ご意見・ご要望]欄に事業内容を記入いただけましたら、できるだけご希望に沿えるよう検討いたします。	

<b>クレジットカード決済によるご寄附</b>	▶ クレジットカード決済専用寄附申込画面より手続きをお願いします。   寄附申込画面   <a href="https://kikin.kyushu-u.ac.jp/contribution/usage.php">https://kikin.kyushu-u.ac.jp/contribution/usage.php</a>
<b>指定金融機関からのご寄附</b>	▶ 専用の払込用紙をご利用の上、お振込みください。郵便局(ゆうちょ銀行)、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行の窓口からのお振込みの場合、振込手数料はかかりません。   振込用紙請求   <a href="https://kikin.kyushu-u.ac.jp/inquiry/?mode=3">https://kikin.kyushu-u.ac.jp/inquiry/?mode=3</a>   九州大学総務部同窓生・基金課   092-802-2150
<b>九大会員になり応援する</b>	▶ 九州大学では、クレジットカードによる継続寄附者、もしくは一定額(1万円)以上の寄附者を対象とした、九大会員制度を実施しています。   九大会員になるには   <a href="https://kikin.kyushu-u.ac.jp/contribution/benefits.php">https://kikin.kyushu-u.ac.jp/contribution/benefits.php</a>

#### お問い合わせ

九州大学附属図書館 図書館企画課企画係  
TEL | 092-802-2471 MAIL | [tokkikaku@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:tokkikaku@jimu.kyushu-u.ac.jp)  
九州大学デジタル資料整備事業 | <https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kikin/>



デジタルで知をつむぐ

# 九州大学 デジタル資料整備事業

[九州大学基金使途特定寄附]



九州大学



九州大学附属図書館  
Kyushu University Library





## 館長あいさつ

九州大学は、教育の質を国際的に保証するとともに、最高水準の研究拠点となることを目指しており、附属図書館は、その教育活動と学術研究の全般を支えています。コロナ禍により、学内の電子コンテンツの需要は急速に高まり、非来館型の利用環境を整備し、提供することが重要となっています。また、図書館が有している全国的にも貴重かつユニークな多数のコレクションを適切に保存しつつ、デジタル化により世界に発信し、学びや研究の場で広く活用してもらうことも、私たちの大切な社会的使命の一つです。

残念ながら、公的資金だけでは、これらのデジタル資料の整備は思うようには進みません。そこで、ご支援いただく皆様の思いをできるだけ支援の形につなぐ工夫をしつつ、「九州大学デジタル資料整備事業」に取り組むことになりました。

皆様の温かいご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願いたします。



九州大学附属図書館長  
**久保 智之**



## 事業概要

本事業は、デジタル資料等の学習・教育・研究環境の一層の充実をはかるとともに、貴重書等の保存とデジタル公開を促進するため、広くご支援をお願いするものです。

ご希望により、支援したい図書館を指定することや、デジタル化したい貴重書を選ぶことができるなど、あなたの思いを、支援の形につなぐことができます。公開されたデジタル化画像は、貴重資料デジタルアーカイブでご覧いただけます。画像は、一部を除き、無償で自由に利用できるように、思いもよらぬところで、ご支援によりデジタル化された資料に出会うことがあるかもしれません。



「福岡城下町・博多・近隣古図」の活用  
(三井ガーデンホテル福岡中洲)



### 募集期間

第一期目標期間  
令和3年4月～令和8年3月  
※令和8年4月以降も5年単位で目標を設定します



### 募金額

法人・団体、個人  
一口 **1,000** 円  
(何口でも可)



### 第一期目標金額

**1,000** 万円



## 事業内容

### 1 デジタル資料を中心とする学術コンテンツの整備・充実

電子ジャーナル・電子ブック・データベース等のデジタル資料を中心とする学術コンテンツ及び学術情報基盤を継続的・安定的に提供・整備します。

#### 第一期

感染症拡大状況を受けた大学教育のデジタルトランスフォーメーションの推進、遠隔授業の浸透に対応し、オンラインで利用できる学術コンテンツを充実させます。

目標金額 **150万円**



資料のデジタル化風景

### 2 本学附属図書館が所蔵する貴重書等のデジタル公開の促進

本学附属図書館が所蔵する貴重書等約50万点中デジタル化されているものは約6,000点のみです。資料のデジタル化及び修復を持続的に実施します。

#### 第一期

利用頻度が特に高い貴重書、あるいは修復しなければ利用が困難な貴重書を優先して修復・デジタル化を行います。

目標金額 **700万円**



修復が必要な資料の例

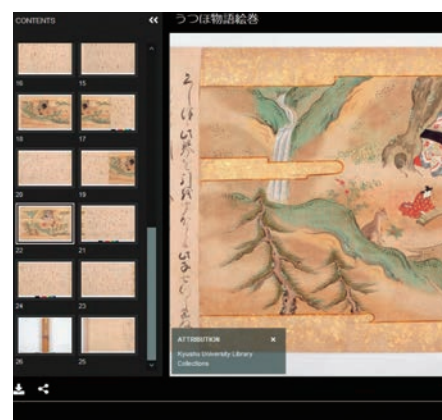
### 3 図書館における利用環境整備・充実

機器類や設備の更新等、図書館内におけるデジタル資料等の利用環境を整備します。

#### 第一期

大学教育のデジタルトランスフォーメーションの推進に対応した、図書館内における利用環境を集中的に整備します。

目標金額 **150万円**



デジタル資料の閲覧画面



## 各館紹介

### 伊都



#### 中央図書館

「次の百年を担う図書館であること～アジアのトップブランドとして～」を基本コンセプトとする、収蔵能力350万冊を有する国内最大規模の図書館です。150万冊収蔵可能な自動書庫や、可動式の机・椅子を配置したアクティブ・ラーニング・スペースを有しています。

### 伊都



#### 理系図書館

総合的な自然科学系図書館として、ラーニングコモンズや国際交流ラウンジ等、多様な学習スペースを設けて学生たちの学びをサポートしています。競走馬資料や国内外の地質図・天気図、明治期の太宰府村字別地図といった大型地図など、歴代教授たちが収集したユニークで貴重なコレクションも数多く所蔵しています。

### 馬出



#### 医学図書館

医学系の専門図書館として、主に病院地区の学生・教職員へのサービスを行っています。医学・生物学系外国雑誌センター館に指定されており、国内未収録を含む学術雑誌を体系的に収集し、全国へ提供しています。

### 大橋



#### 芸術工学図書館

芸術、工学・技術系の資料が豊富な大橋キャンパスの図書館です。館内には多数のアート作品も展示しており、ビデオ室・ステレオ室等、芸術工学関係の多様な資料に応じた施設も備えています。所蔵する「ロイド・モーガンコレクション」は、建築図面を多数収蔵する貴重な資料です。

### 筑紫



#### 筑紫図書館

総合理工系図書館として主に筑紫地区各部署の学生・教職員へのサービスを行っています。館内にはキャンパス内から出土した貴重な埋蔵文化財の研究成果を展示したコーナーも設置しており、昔も今も学術交流の拠点としての筑紫キャンパスを象徴する施設です。

デジタルで知をつむぐ  
九州大学デジタル資料整備事業

[九州大学基金使途特定寄附]

